



九州国際重粒子線がん治療センター  
「SAGAHIMAT (サガハイマツト)」へ寄付金贈呈  
～日本初民間の重粒子線がん治療センターへ寄付～

機械工具卸売商社のトラスコ中山株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：中山哲也）は、平成 28 年 8 月 31 日、九州国際重粒子線がん治療センター「SAGAHIMAT (サガハイマツト)」へ寄付を行いました。

【目的】サガハイマツトへの寄付を通じて、重粒子線がん治療の普及とがん撲滅運動を支援し、社会及び九州地域に貢献するため。

【詳細】平成 28 年 8 月 31 日（水）九州国際重粒子線がん治療センター「SAGAHIMAT (サガハイマツト)」へ 1,000 万円を寄付した。9 月 26 日（月）に、佐賀県鳥栖市役所にて鳥栖市長と面談を行い、サガハイマツトを訪問し、見学した。その後サガハイマツト内で贈呈式を行った。



贈呈式（前列右より：中川原理事長、弊社常務取締役 藪野、橋本鳥栖市長、後列：弊社新入社員 4 名）



サガハイマツト見学の様子

【サガハイマツトについて】

佐賀県鳥栖市内にある、九州国際重粒子線がん治療センター。国内で 4 か所目、民間では日本初の重粒子線がん治療センターである。平成 25 年 5 月開設以降、1400 名以上の患者に治療を行っている。ご自身の診断内容や治療法などについて、担当医以外の医師の意見を聞き、治療法選択などの参考にする「セカンドオピニオン外来」も設置している。

重粒子線がん治療…放射線療法の一つ。治療対象は、頭蓋底腫瘍、頭頸部、食道、肺、肝臓、膵臓、腎臓、子宮・前立腺がん、骨肉腫、骨軟部腫瘍。

特長①がん病巣を集中的に照射するため、がん細胞殺傷効果が高い。

②周りの正常細胞へのダメージが少ないため、副作用が少ない。

③通院治療が可能で、治療期間が短い。

④複雑な位置にあり手術が困難ながんの治療も可能である。

ニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので予めご了承ください。

■「がんばれ!!日本のモノづくり」を企業メッセージとし、日本のモノづくりに貢献します。

■東証 1 部上場 証券コード 9830 全国事業拠点：本社 2 か所/支店 74 か所/物流センター 16 か所

トラスコ中山株式会社 経営企画部長 中井 一雄

【本件に関するお問い合わせ】経営企画部広報課 木村 好希、奥山 暢子

TEL 03-3433-9840 FAX 03-3433-9881 URL <http://www.trusco.co.jp/>